仙北市条件付一般競争入札公告

次のとおり条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の６の規定により、次のとおり公告する。

令和８年１０月１３日

仙北市長　田口　知明

１　入札の方法

本工事は、入札参加資格確認申請、入札等の手続を電子入札システムにより行う。ただし、電子入札システムによりがたい者（仙北市公共事業電子入札運用基準（以下「電子入札運用基準」という。）第８又は第９の規定により入札執行者が認めた場合に限る。）にあっては、紙入札方式によることができる。

２　入札参加資格

入札に参加する資格を有する者は、次のすべての要件を満たしている者とする。

（１）地方自治法施行令第１６７条の４の規定に該当しない者であること。

（２）仙北市財務規則（平成１７年９月２０日規則３８号）第１０２条の規定による仙北市競争入札参加資格者名簿に登載されていること。

（３）当該「工事別発注概要書」（以下、「発注概要書」という。）に示す入札参加資格要件を全て満たしている者であること。

（４）入札参加資格確認申請期限の日から落札決定の日までの間において、「仙北市建設工事等入札参加者指名停止基準」に基づく指名停止又は指名差し控えの措置を受けていないこと。

（５）建設業法（昭和２４年法律第１００号）第１９条の２に規定する現場代理人及び第２６条に規定する主任技術者又は監理技術者を配置できること。

３　入札参加資格確認申請等

（１）入札参加申請に必要な資料等の配布

「電子入札システム」の入札情報サービスによる。

（２）入札参加資格申請書の提出

入札に参加しようとする者は、発注概要書に従い競争入札参加資格確認申請書及び入札参加資格確認資料（以下「入札参加資格確認申請書等」という。）を発注概要書に示す期限内に「電子入札システム」により提出すること。なお、電子入札運用基準に基づき入札執行者が紙入札方式によることを認めた場合は、発注概要書に示す提出先及び期限内に一部提出すること。

（３）入札参加資格の確認

入札参加資格の確認は、開札後に、原則として、落札者とするための確認を行う必要がある入札参加者（以下「落札候補者」という。）について行い、その他の者についての確認は行わないものとする。

（４）入札参加の辞退

入札参加資格確認申請書等を提出した者は、当該申請書等を提出したあと落札者が決定されるまでの間において入札参加資格を有しないこととなったときは、開札前にあっては入札辞退届を、開札後にあってはその旨を記載した届出書を速やかに提出しなければならない。

（５）設計図書等の閲覧

① 本工事に係る金額を記載しない内訳書、図面、仕様書等（以下「設計図書等」という。）の閲覧は、電子入札システムの入札情報サービスによる。

② 設計図書等については、建設工事設計図書等複写機関名簿に記載された複写機関において実費を負担した上で複写することができる。

③ 閲覧期間は発注概要書に示すとおりとする。

（６）設計図書等に対する質問及び回答

設計図書等に対する質問・回答は、電子入札システムにより行うものとし、質問期限及び回答期限は発注概要書に示すとおりとする。

４　入札保証金及び契約保証金

（１）入札保証金

免除する。

（２）契約保証金

請負代金額の１００分の１０以上（低入札価格調査を経て契約を締結する場合にあっては１００分の３０以上）の金額とする。

５　入札書等の提出等

（１）提出方法

発注概要書に示す期限内に「電子入札システム」により提出すること。なお、電子入札運用基準に基づき入札執行者が紙入札方式によることを認めた場合は、発注概要書に示す提出先及び開札予定時刻までに、入札書を持参して提出するとともに開札に立ち会わなければならない。

（２）入札書に記載する金額

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１００分の１０に相当する金額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

（３）見積内訳明細書の提出

見積内訳明細書を入札書の提出に合わせて提出すること。なお、提出方法については入札書の提出方法に準ずるものとする。

（４）その他

①　入札執行回数は、１回とする。（ただし、予定価格を入札公告時に公表しない場合にあっては２回までとする。）

②　開札の結果、入札参加者が１者であった場合であっても、入札を執行するものとする。

６　落札者の決定方法

（１）予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、入札価格が最も低い者を落札候補者とする。この場合において、入札価格が最も低い者が２者以上であるときは、抽選により順位を決定し、最上位者を落札候補者とする。

（２）（１）の落札候補者について入札参加資格の確認を行い、資格を有することが確認された場合であって次のいずれにも該当しないときは、当該落札候補者を落札者とする。

①　落札候補者の入札価格によっては契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき

②　落札候補者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるとき

（３）（２）によっては落札者が決定しなかった場合は、予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、入札価格が当該落札候補者の次に低い者（該当する者が２者以上である場合は（１）後段の方法により最上位者を決定する。ただし、当該落札候補者が抽選により決定された者である場合は当該抽選の次順位者とする。）を落札候補者とし、（２）の確認等を行うものとする。

（４）落札者が決定するまで、上記方法を順次繰り返すものとする。

（５）（２）において入札参加資格を有しないことと決定したときは、資格なしと決定された理由を明らかにした資格確認結果通知書を当該落札候補者に通知するものとする。

（６）（５）の通知を受けた者は、当該通知の日の翌日から起算して２日（仙北市の休日を定める条例に規定する市の休日を除く。）以内に、契約検査室長に対して書面により資格なしと決定された理由についての説明を請求することができる。

7　入札の無効

次のいずれかに該当する入札は無効とする。

（1）入札参加資格がないことが確認された者のした入札

（2）開札日から落札決定の日までの間において、2に掲げる要件を満たさないこととなったことが確認された者のした入札

（3）同一の入札について2以上の入札をした者の入札

（4）同一の入札について2人以上の入札者の代理人となった者の入札

（5）談合その他不正の行為によって行われたと認められる入札

（6）入札書の記載事項が脱落し、若しくは不明瞭で判読できない入札又は首標金額を訂正した入札

（7）委任状を持参しない代理人のした入札

（8）記名押印を欠く入札（電子入札システムによる場合にあっては電子証明書を取得していない者のした入札）

（9）紙入札方式により入札書を提出した者のうち開札に立ち会わなかった者のした入札

(10) 見積内訳明細書を提出しなかった落札候補者又は提出された見積内訳明細書が次のいずれかに該当する場合における当該見積内訳明細書を提出した落札候補者がした入札

①　提出者の商号若しくは名称の記載がないもの又は記載に誤りがあるもの

②　建設工事の件名の記載がないもの

③　工事価格の記載がないもの又は工事価格と入札金額が異なるもの

④　入札金額の内訳の記載がないもの

(11) 上記に定めるもののほか、指示した条件に違反すると認められる入札

8　配置予定技術者（監理技術者等の専任配置を要する場合）

（1）落札者は、入札参加資格確認申請書等に記載した配置予定技術者を当該工事の現場に専任で配置しなければならない。

（2）入札参加者は、他の工事の入札において落札したことにより入札参加資格確認申請書等に記載した配置予定技術者を本工事に配置することができなくなった場合は、その旨を速やかに契約担当者に報告しなければならない。

（3）本工事に技術者を配置することができなくなった入札参加者がすでに落札決定されているときは、当該落札者のした入札は無効とみなすものとする。

9　その他

（1）入札に関する説明会及び現場説明会は実施しない。

（2）入札参加資格に関するヒアリングは、実施しない。ただし、必要と認めた場合には説明を求めることがある。

（3）予定工期は、事情により変更することがある。

（4）入札参加者は、設計図書等を熟知し、入札要領及び入札にあたっての留意事項を遵守しなければならない。

（5）落札決定から契約締結までの間において、落札者が2に掲げる要件を満たさないこととなった場合は、市長は、当該落札者と契約を締結しないことができる。

（6）本公告に定めのない事項については、地方自治法、地方自治法施行令、仙北市財務規則、仙北市工事等入札要領及び仙北市条件付一般競争入札（事後審査型）要綱に定めるところによる。

１０　問い合わせ先

仙北市総務部契約検査室
〒０１４－０３９８　仙北市角館町上野１８番地
ＴＥＬ：０１８７－４３－１１１９
ＦＡＸ：０１８７－５４－２５２２

工事別発注概要書

A. 入札参加資格等

工事番号	K8068		
工事名	管第4号　旧田沢湖総合開発センター解体工事		
工事場所	仙北市田沢湖生保内字宮ノ後28番地		
予定工期	令和9年3月26日　まで		
工事概要	解体工事 田沢湖総合開発センター　RC造2階建　延べ面積1，439㎡ 石綿除去　1式 外構撤去　1式		
予定価格	77,330,000　円(消費税及び地方消費税を含む。)		
低入札価格調査制度適用の有無			有(仙北市低入札価格調査制度取扱要綱による)
入札参加形態			単体
入札参加資格要件	令和8年度秋田県建設業者等級格付名簿	格付工種	解体　工事
		等級	A　級
	建設業法第3条規定	許可業種	解体　工事業
		許可区分	特定又は一般建設業許可
		営業所の所在地	主たる営業所が仙北市内
	配置予定技術者の当該工事の役割		専任の主任技術者
その他の事項	・見積内訳明細書には法定福利費を明示すること。 ・主任技術者として1級土木施工管理技士・1級建築施工管理技士または解体工事施工技士を専任で配置すること。 ・主任技術者を1級土木施工管理技士または1級建築施工管理技士の資格を有する者とした場合、別に解体工事施工技士を配置すること。なお、この場合の主任技術者が解体工事施工技士の資格を有する場合は前文の限りではない。		

工事別発注概要書

B. 入札関係書類提出方法等　　**工事番号:K8068**

入札参加資格確認申請書の提出等	提出期間（サーバー停止時間は除く）		令和8年10月13日（火）午前9時から
			令和8年11月2日（月）午後1時まで
	提出書類等		ア　条件付一般競争入札参加資格確認申請書（様式第4号） イ　配置予定技術者の資格・工事経歴等（様式第6号）
	提出方法・提出先		秋田県電子入札システムによる
		紙入札方法を承認された者は	仙北市契約検査室へ上記の提出書類等を全て1部持参
設計図書等の閲覧期間			令和8年10月13日（火）から
			令和8年11月6日（金）まで
設計図書等に対する質問期限			令和8年10月28日（水）まで
設計図書等に対する回答期限			令和8年10月30日（金）まで
入札書の提出期間（サーバー停止時間は除く）			令和8年11月4日（水）午前9時から
			令和8年11月6日（金）午後1時まで
紙入札者の入札書の提出先			仙北市総務部契約検査室
開札予定時刻			令和8年11月6日（金）午後1時10分
落札決定日（予定）			令和8年11月9日（月）
問い合わせ先	入札に関する事項	機関	仙北市総務部契約検査室
		所在	仙北市角館町上野18番地
		電話	43-1119
	設計図書等に関する事項	機関	仙北市総務部管財課
		所在	仙北市角館町上野18番地
		電話	43-1114
その他の事項			